木曽川水系東川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1. 説明文

（1） この図は、木曽川水系東川（揖斐川）の岐阜県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2） この洪水浸水想定区域は、指定時点の東川（揖斐川）の河道等の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により東川（揖斐川）が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3） なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

（1） 作成主体　　岐阜県岐阜土木事務所

（2） 指定年月日　　令和5年2月1日

（3） 指定の根拠法令　　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

（4） 対象となる河川

・木曽川水系東川（揖斐川）

（実施区間）

左岸：揖斐郡池田町六之井地先から揖斐郡池田町橋地先（杭瀬川合流点）まで

右岸：揖斐郡池田町六之井地先から揖斐郡池田町橋地先（杭瀬川合流点）まで

（5） 指定の前提となる降雨　　東川（揖斐川）流域の24時間総雨量836mm

（6） 関係市町村　　大垣市、神戸町、池田町

（7） その他計算条件等

① この図は、木曽川水系東川（揖斐川）の岐阜県管理区間で破堤等した場合の洪水浸水想定区域を示しています。

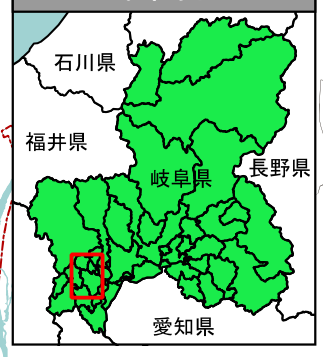
② この図は、東川（揖斐川）の（4）に示す区間において、一定の条件で破堤等させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫解析計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

N

位置図



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 20.0m以上
- 10.0m～20.0m未満
- 5.0m～10.0m未満
- 3.0m～5.0m
- 0.5m～3.0m
- 0.5m未満
- 市町村境界
- 浸水想定区域の指定の対象となる河川
- 鉄道

大野町　池田町　池田町役場　神戸町　神戸町役場　瑞穂市　垂井町　垂井町役場　大垣市　大垣市役所　養老町　養老町役場　輪之内町

揖斐川　杭瀬川　東川　牧田川　相川　泥川　大谷川　大滝川　大清水川　梅谷川　粟飾川

1:50,000

1　0　1　2　3　4 km

注）この図面は岐阜県共有空間データを使用しています。